



生き生きお食事会に変えて・・・

生き生きお食事会は、ご高齢の方々と楽しいお話をしながら手作りのお食事をして頂く、わたくしたち民生委員が30年近く運営し続けてきた事業です。

東日本大震災の時も、「こんな時だからこそ、来られる方がいらっしゃるなら開催しましょう」という判断で、発生翌日に開催しました。開始時には一様に不安を抱え、暗い表情だった参加者の皆様が、お帰りの際には明るい顔になり、「今日は来てよかった」と元気になられたご様子を目の当たりにして、顔をあわせてお話し、一緒に楽しくお食事をする必要性を肌で感じ、大切にしてきました。

しかし、コロナ下にあって会食は、最もリスクの高い事業ということで、昨年の3月から中止が続いています。今年の秋のお食事会からは、形を変えて実施しようとして準備を進めている最中に、第5波となる急激な感染拡大が始まり、残念ながら開催を見合わせる事になりました。

長引くコロナ禍の中で、様々な行事の中止が続き、ご高齢者の皆さまとお会いして楽しい時間を持たせて頂くことが極端に少なくなっています。そこで、少しでも地区社協を身近に感じて頂けるようにと、ささやかなお品を、対象のご高齢の方々全員にお届けすることができました。



A グループ (馬場町・馬場第一・荒立)

- ・お元気で過ごし下さい
- ・笑顔でお会いできる日を楽しみにしています



B グループ (馬場町第二・馬場西部・馬場町南部)

- ・ひとりで悩まないで、私たちを頼ってくださいね
- ・みんなで乗り越えて、また笑顔でお会いしましょう



C グループ (北寺尾・上の宮)

- ・また皆さんにお目にかかれることを楽しみにしております
- ・なにかありましたら、お気軽にお声掛け下さい
お待ちしております

皆さまとても喜んで
いただきました😊



寺尾第二地区社協の役員や民生委員の写真と
メッセージを添えました 🍄